

夏休みは

「はくび」が楽しい!

10th
ANNIVERSARY

Okinawa Prefectural Museum & Art Museum News Letter

vol.04 夏号

はくび通信

夏休み! こどもフェスタ2017

教育普及班では、キッズファンが「また遊びに来たいなあ」と思うような夏休みだけのイベントを計画しています。今回は、開催までの様子をすこしお見せします。

博物館 夏休み 学芸員教室

博物館では、7つの専門分野の学芸員が、「面白くてためになる教室」を目指して準備に励んでいます。

専門分野の面白さを伝えたい!

人類担当の山崎学芸員の研究の一つ「貝器」。貝で獲物を取る「矢じり」を古代人がどうやって作ったのか。事前勉強会では、当日の様子をイメージしながら学芸員が集めた真珠貝で挑戦します。

勉強会の様子



素材の真珠貝

マニアックだからいいのです!

「これでは穴が開かないよー!」と声をあげる子もいました。なぜあけにくいのか? それは、鉄ではなく石(チャート)でできたドリルで人力で穴をあけるから(笑) これも学芸員が自作で用意します。旧石器人に近づくと道具もこだわります。

作業の様子



自分で貝を探して もう一度やってみたい!

貝が厚くて穴を開けるのが大変でした。大昔の人はとても(体が)丈夫で力持ちだったんだね☆

参加者の声

この教室をきっかけに将来学芸員になりたいと夢を抱く子もいます。学芸員の目線で考える「面白くてためになる学芸員教室」。お子さんと一緒にマニアックな世界を体験してみませんか??

美術館 夏休み! こどもフェスタ

いつも静かな美術館ですが、年に一度ぐらいはワイワイ遊ぼう! セッカだからアーティストに先生になってもらおう!! という企画が「夏休み! こどもフェスタ」です。



アーティストに直接アドバイスを受けて、絵を描くチャンスってどれぐらいあるかな?

写生大会は、沖縄で活躍している「沖縄美術家連盟」の皆さん

に毎年講師をお願いしています。



部屋から飛び出し、自然の中での新しい発見をしたり、苦手だと思っていた題材への挑戦! 短い時間でいろいろ経験できちゃいそう!



そして最後に、プロからの講評を受けます。ドキドキしますね!!

今こそ行こう! 写生大会へ!

昔に比べて、学校で写生を行う機会は少なくなっているようです。「また、いろんなところで描いてみたい」「観察して描くのが楽しかった!」などなど、参加者の声からも伝わりますが、写生大会は、純粋に絵を描く楽しさを味わえます。今年の夏は、「プロ」に「自然」に触れながら、美術館を思いっきり楽しみましょう!!



情報センター

エントランスホールに隣接し、明るく開放感のある空間「情報センター」。ここでは展覧会カタログや沖縄を中心とした民俗・歴史・自然・考古・芸術関連の書籍が、どなたでも自由に閲覧できます。さらに、展覧会についての疑問・質問など、作品をより深く探求されたい方の窓口にもなっております。

また、博物館常設展・美術館コレクション展の見どころを分かりやすく解説する音声ガイダンスの貸し出しや収蔵品の資料検索、映像や音楽ソフトの視聴など、博物館・美術館をより一層楽しんでいただくための「情報」がたくさん詰まっています! 当館にお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください!

サービス内容

(1) 視聴覚機器を利用した資料検索

- 博物館・美術館収蔵品検索
- シマの自然とくらし
- 博物館ものしりクイズ(初級・中級・上級)

(2) ソフトの視聴

- 博物館・美術館で制作した映像資料
- 沖縄ならびに自然・歴史・文化・芸術に関する映像・音声ソフト、その他生涯学習に資する映像・音声ソフト



沖縄出身作家のマンガコーナー

(3) 図書の閲覧

- 沖縄の自然・歴史・文化に関する図書
- 博物館・美術館所蔵の専門図書
- 博物館・美術館刊行の図録
- 博物館・美術館刊行の研究紀要や報告書等
- 美術全集、展覧会カタログ

(4) 音声ガイダンスの貸し出し(無料)

- 博物館常設展・美術館コレクション展の展示解説(日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語)

(5) はくびメンバーズのご案内

- 1年間を通して展覧会をご観覧いただける他、特典が盛りだくさんのメンバーズクラブ



映像情報コーナー



3F ミュージアムカフェが新しくオープン

観光客の方はもちろん、地元の方へも満足していただけるミュージアムカフェをコンセプトに、5月2日に「カメカメキッチン」が新しくオープンしました。名前の由来は「亀」ではなく、沖縄方言で「さー食べて、食べて」を意味する「カメー、カメー」。沖縄の食材をみんなにもっと食べて欲しい、知って欲しいとの思いから名づけました。沖縄の個性豊かな旬の島やさいを取り入れたパスタやリゾットをはじめ、沖縄のソウルフード「ポーク玉子」をアレンジしたポーク玉子ドッグやオリジナルスイーツ等、ここでしか味わえないオリジナリティ溢れるメニューを提供しています。

今後は博物館・美術館の企画展とコラボした期間限定メニューも続々登場予定! 新しく生まれ変わったミュージアムカフェをお楽しみください。



ポーク玉子ドッグ



ゴーヤーのボロネーゼ



店内

キッズスペース



店内

海の生き物と出会える場所といえ
ば、なんといっても水族館でしょう。で
も、水族館で飼育展示ができる生き
物は全体のごく一部で、実際の海の中
には皆さんが見たこともないような
不思議な生物がたくさん生息してい
るんです。全長10mの「ザトウクジ
ラ」の骨格標本や、ゴブリンシャーク
の異名を持つ深海ザメ「ミツクリザ
メ」の標本など、きっと皆さんがビク
リしちゃうような生き物を、最新の知
見を交えて紹介します。

**会期：平成29年7月18日(火)
～8月27日(日)**

会場：博物館 企画展示室、特別展示室1.2
一般 800(640)円、高大生 500(400)円、小中生 400(320)円
※本展観覧券で「博物館常設展」もご覧になれます。
※「チームラボ展」の半券提示で、当日料金より2割引いたします。

水族館でも出会えない！
海のビックリ生物展

不思議な生物と出会える！



奇怪な顔をした「ミツクリザメ」



「ザトウクジラ」の4Kシアターもあるよ

GOOD! 製作4年！
全長10mのザトウクジラ
全身骨格標本は
大迫力です

新たに発掘された琉球の歴史！
首里城の25年 平成の復元

会期：平成29年9月7日(木)～10月15日(日)

今年は、沖縄戦で焼失した首里城が復元されて25年、沖縄県立博物館・美術館が開館して10年という節目の年です。沖縄美ら島財団は両施設オープンの節目を記念し、首里城公園と沖縄県立博物館・美術館と連携した特別展を開催します。

博物館会場では、首里城跡の復元整備にともなう発掘調査の成果や開園に至る取り組みを振り返り、周辺施設の中城御殿跡(旧沖縄県立博物館跡)や円覚寺三門跡の発掘調査についても紹介します。首里城公園の半券提示で2割引きですので、この機会に首里城の展示室もご鑑賞ください！

会場：博物館 企画展示室 入場無料



位牌(中城御殿跡)

GOOD! 中城御殿跡から
発見された
位牌は必見！

関連企画
描かれた首里・那覇ーバズアイから見た琉球ー

会期：平成29年7月25日(火)～10月9日(月)

会場：博物館 常設展示室(歴史部門展示室) 一般 410(330)円、高大生 260(210)円、小中生 150(120)円

博物館企画展



写真に収められた100年前の沖縄！
ウィルソンが見た沖縄
ー琉球の植物研究史100年とともにー

会期：平成29年9月8日(金)～10月15日(日)

琉球列島の最北に“屋久島”という島があるのを知っていますか？
屋久島の深い森に“ウィルソン株”と呼ばれる直径4.4mの大きな木の切り株があります。103年前に屋久島を訪れた植物学者アーネスト・ヘンリー・ウィルソンにちなんで名づけられたものです。実はそのウィルソンがちょうど100年前に、沖縄にも来て写真を撮影していたのです。ウィルソンは沖縄で何を見たのでしょうか。そして、100年後の現在に至るまで、沖縄の風景、植生や植物研究はどう変化したのでしょうか。ウィルソンが残した沖縄の写真とともに、ウィルソンの旅をたどってみましょう。

会場：博物館 特別展示室1.2 一般 600(480)円、高大生 400(320)円、小中生 300(240)円
※本展観覧券で「博物館常設展」もご覧になれます。

宜野湾松並木：撮影ウィルソン(1917年2月27日) 写真乾板
リュウキュウマツの美しい並木に馬車と男たち、遠くにサトウキビ畑が見える
(C)President and Fellows of Harvard College, Arnold Arboretum Archives

GOOD! 沖縄の植物研究史100年！
ウィルソンが撮影した
沖縄の植物写真と
同地点の現在の写真



ウィルソン肖像
(1876-1930)

Learn and Play!
teamLab★
Future Park

チームラボアイランド 学ぶ！未来の遊園地



teamLab★
Graffiti Nature - 山と谷

会期：平成29年7月15日(土)～9月18日(月・祝)

会場：美術館企画ギャラリー1.2 一般 1,300(1,100)円、中高校生 1,000(800)円、小人(3歳～小6年生) 600(500)円
※本展観覧券で「美術館コレクション展」もご覧になれます。※「海のビックリ生物展」の半券提示で、割引(当日料金より、一般・中高生は100円引き、3歳から小6年生は50円引き)いたします。

チームラボは様々なスペシャリストから構成されている
ウルトラテクノロジスト集団
です。そんなチームラボの共
同的で創造的な人間になるこ
とをテーマにしたプロジェクト
「FuturePark」の中から、新し
い作品を含めた6作品を展示
します。最先端を走るチーム
ラボの魅力を体験することで
テクノロジーとアート、学びと
遊びの本質を発見し、未来を
切り拓くクリエイティブ活動
に参加することになるでしょう。

GOOD! 世界中で500万人以上を
動員したイベントが
今夏登場！
未来の遊園地へ
レッツゴー！

美術館コレクション展



作者・タイトル不明 1972

独自の文化を築いた表現の魅力！
ベトナム絵画展

会期：平成29年7月6日(木)～10月15日(日)

中国の影響を受け独自の文化を築いたベトナムは、沖縄と共通する風習も多く、身近な国の一つです。本展では、当館のベトナム絵画コレクション約250点の中から版画と漆絵を中心に選び、ベトナム美術を紹介します。版画は民衆版画や戦時中に制作された戦争版画を展示し、一方、漆絵は1940年代から1990年代までの、様々な技法を駆使した作品が並びます。ぜひ本展でベトナム独特の表現の魅力に触れてみてください。

会場：コレクションギャラリー1

GOOD! 金箔や卵殻など、
様々な技法による
漆の表現を
お楽しみください。



グエン・カン《月明かりの中の漁》1943

ニューコレクションシリーズ3
安次富長昭展ー光・風・土への憧憬ー

会場：コレクションギャラリー2、ホワイエ

沖縄美術の流れ

会場：コレクションギャラリー3

会期：開催中～10月15日(日)

一般 310(250)円、高大生 210(170)円、小中生 100(80)円



研修の様子



展示 交流員

「展示交流員」と聞いてどのようなお仕事を手想像しますか？「学芸員」という専門的なお仕事ではありませんが、展示室内で沖縄県民の財産である収蔵品や資料、他館からの借用作品を保護する役割を担っています。

またお客様が快適に鑑賞し、安全を守る事もお仕事のひとつです。

新しい展示会の前には、総合案内、発券窓口、もぎり、情報センター、ショップのスタッフと共に学芸員から作品についての説明や注意点等のお話を聞いたり、研修に参加したりし作品の保護、来館者が心地よく快適に、展示会で学んだり、楽しんで頂けるよう日々心がけながらお仕事に従事しています。

少しだけ展示交流員のお仕事をわかって頂けたでしょうか？



美装

主に清掃を担当するのが「美装班スタッフ」です。土やホコリが館内に持ち込まれると、そこからカビや雑菌が発生する恐れがあります。それらは展示物などに悪影響を与えるため、土やホコリはすぐに取り除く必要があります。「美装班スタッフ」は毎日清掃を徹底して行っており、博物館・美術館では重要な役割を担う人たちです。施設内でちょっとした汚れを見つけたら、「美装班スタッフ」までご連絡ください。

当館を支える スタッフの お仕事紹介

いつもありがとう
ございませす！

「沖縄県立博物館・美術館」は、その名のとおり博物館と美術館が一つの屋根の下にある、ちょっと珍しい施設です。その役割はいろいろな物を集めてきて、直したりしながら、それを展示してみんなに見学してもらい、みんなが学ぶことを応援することです。

また、集めてきたいろいろな物には、たいへん貴重な物がありますので、それをいつまでも良い状態で保管することも博物館・美術館のたいせつな役割になります。

ここでは、博物館・美術館の役割を支えるスタッフたちについて紹介します。



警備

「沖縄県立博物館・美術館」に来る人たちとそこで働く人たち、また展示物や保管された貴重な品々を守るスタッフです。駐車場で事故のないように車を誘導する仕事もしています。事故や事件がないように夜間も施設の屋内外を巡回しています。警備班スタッフは24時間体制で「沖縄県立博物館・美術館」を見守っています。なにかお気づきになることがあれば、お気軽に声をかけてください。



施設 管理

「沖縄県立博物館・美術館」のなかにある、たくさんの機械を動かす、整備するスタッフです。そのたくさんの機械のなかでも一番大きなものが、建物内の温度と湿度を一定に保つ「空調機器」という機械です。温度と湿度が高いと、大事な展示物や保管物の状態が悪くなってしまうので、とても大切な機械です。この機械は、24時間ずっと動いていますので、施設管理スタッフも交代で24時間ずっと機械を見守っています。



わい 夏のわいイベント

今年で10周年を迎える沖縄県立博物館・美術館。開館日(お誕生日)の11月1日まで、いろんなイベントが盛りだくさん。10歳のお誕生日を皆で祝いましょう！

7月16日(日)

サマーエントランスライブ

[演奏] じょじょ (SOLO SAX PLAYER)
[時間] 15:00～、16:30～ [会場] エントランス (観覧無料)

7月29日(土)

サマーナイトライブ

[演奏] チョイスちゃん [時間] 17:00～、18:30～
[会場] 博物館屋外展示場 民家 (観覧無料)

8月11日(金)

赤が"あら"の昔のおうちで"お祭り"！

「山の日」に開催

夜の古民家で民話の語り

紙芝居や絵本を使わず素語りで「夏」をテーマに沖縄に伝わる民話を語っていただきます。

[講師] NPO法人 沖縄伝承話資料センターのみなさん
[時間] 18:00～19:00 [会場] 博物館屋外展示場 民家
[参加費] 無料 [対象] 未就学児親子～一般

むかしのおもちゃづくり

数珠玉ブレスレット・マーニのサカナ・マーニのカタツムリをつくります。

[講師] NPO法人 沖縄伝承話資料センターのみなさん
[時間] 16:00～18:00 [会場] 博物館屋外展示場 民家周辺
[参加費] 1個100円 [対象] 未就学児親子～一般
[参加方法] 随時受付 ※材料がなくなり次第終了

きり絵ランプ

身近な素材の紙を使ってランプシェードをつくります。

[講師] 植田瑞生 (一般財団法人 沖縄美ら島財団 教育普及担当学芸員) [時間] 15:00～17:00 [会場] 博物館実習室
[参加費] 300円 [対象] 小学生 [定員] 10組20名程度 ※7月19日(水)から受付開始。定員に達し次第終了。

【開館時間】9:00～18:00（金曜日・土曜日は20:00まで）

※入館は閉館30分前まで

【休館日】月曜日（月曜日が祝日にあたる場合は開館し、翌平日が休館）

※7月17日（月・海の日）は開館

※休館日は変更することがあります

アクセス

駐車場は台数が限られておりますので、
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【バス】那覇空港発99番線 おもろまち3丁目バス停下車〈徒歩5分〉

120番線 上之屋バス停下車〈徒歩10分〉

市内線 3.7.10番線 県立博物館前バス停下車

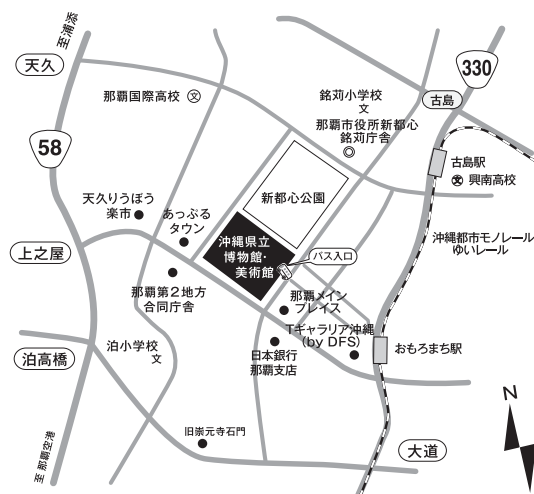
6番線 那覇メインプレイス東口バス停下車〈徒歩5分〉

市外線 バイパス経由 おもろまち駅前バス停下車〈徒歩10分〉

国道58号経由 上之屋バス停下車〈徒歩10分〉

おもろまち行 おもろまち1丁目バス停下車〈徒歩3分〉

【沖縄都市モノレール】ゆいレール おもろまち駅下車〈徒歩10分〉



編集後記

今年、先輩方との日常の話題でよく聞いた言葉、「ユンヂだから、いつもの年と気候が違っているさ」。今年はユンヂ。そういえば入梅が遅いように感じたが、「慰霊の日」前には梅雨が明け、暑い夏がやってきた。「はくび通信」夏号、お待たせいたしました。話題の展覧会や親子で楽しめるイベントなど盛りだくさん。クールシェアで涼みながら、楽しく学びゆったりとした時間を過ごしてください。久しぶりの編集作業で勘を取り戻しながらのユンヂ夏号でした。

（沖博子）

はくび通信 vol.04 夏号 季刊誌

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1 TEL 098-941-8200（代表）

【発行日】2017年7月15日

【編集・発行】沖縄県立博物館・美術館 指定管理者 一般財団法人 沖縄美ら島財団

知ってますか？ 当館の年間パスポートが パワーアップして新しく生まれ変わったんです！



その名も…



詳しくは当館1F
情報センターまで！

はくびメンバーズに加入すると…

当館主催の展覧会の年間パスポートとして使えることはもちろん、
限定オリジナルグッズがもらえたり、ミュージアムショップやカフェ
でもうれしい特典が受けられます♪

